

京丹後市子育て世代包括支援センター はぐはぐ



ひと昔前に比べると、便利なモノがあふれ、情報もすぐ手に入る時代になったにもかかわらず、今どきの子育てでは何かとストレスが多く、孤立しがち。最近では、お母さん一人が何もかも担う「ワンオペ育児」や、子育てと介護の「ダブルケア」など、子育てにまつわる問題がクローズアップされています。

京丹後市でも、少子化や核家族化が進む中、日々のささいな疑問や不安を解決する手段がなく、お母さんは一人で悩みを抱えたりネット情報に振り回されたり…。

『子育て世代包括支援センターはぐはぐ』は、そんなお母さんたちに寄り添い、安心して相談できる窓口を目指して取り組んでいます。



「はぐはぐ」のサポート体制

専任保健師を配置

いつでも気軽に相談できます。

専用相談室を設置

周りの目を気にせず相談できます。

以下の①～⑥を「はぐはぐ」の取り組みとして実施しています

就学

- 1 歳8カ月児健診
- 2 歳6カ月児歯科健診
- 3 歳児健診
- 年中児発達サポート事業

10カ月

- 10カ月健診
- 離乳食教室キッチン

4カ月

- 4カ月健診
- 離乳食教室

2カ月

- 予防接種スタート

⑤ 赤ちゃんサロン

生後2～4カ月までの交流の場
助産師によるタッチケア指導や計測、相談も

1カ月

- 産婦健診(出産医療機関)
- 新生児・乳児訪問
地区担当保健師が訪問します

出産

- ② プレパパ・プレママスクール(両親学級)
- ③ マタニティークラス
- ④ 電話・来所・訪問による相談

妊娠

妊娠届

- ① はぐはぐで母子健康手帳・妊婦健診受診券を交付
保健師が面接します



赤ちゃんサロンでタッチケア



マタニティークラスでカードを使って出産の流れのイメージづくり



プレパパ・プレママスクールで育児体験

⑥ 助産師によるママ&赤ちゃん相談
毎月1回開催される「なかよし広場」や各地域の「子育て支援センター」に出向いて相談に応じます。



「赤ちゃんのお世話でヘトヘト」「思うようにならずイライラ」「誰とも話せず孤独」…一人で抱えず周りの支援者や同じ子育て世代とつながりましょう。地域にも子育てサロンや交流の場があります。「はぐはぐ」では、地域の子育て支援者とのネットワーク作りも進めていきます。



子育てを見守る地域の皆さんへ

ほんの少しの手助けや声掛け、周りの温かいまなざしで、お母さんはホッと救われた気持ちになります。みんなで安心して子育てできる京丹後市を目指しましょう。

子育て世代の皆さんへ

産前・産後のからだやこころのこと、子育てのこと、いつでも何でも、お気軽にご相談ください。

京丹後市子育て世代包括支援センター「はぐはぐ」：峰山総合福祉センター 健幸館1階 ☎69-0370(直通)